

一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業 を利用する児童の保護者向けお知らせ

幼児教育・保育の無償化には保育の必要性の認定が必要です。
該当する世帯は事前に手続きをしてください。

1 対象児童

(1) 保育の必要性の認定を受けた世帯の3歳以上の児童(4月1日現在年齢)

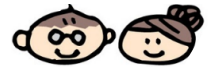
(2) 保育の必要性の認定を受けた市民税非課税世帯の3歳未満の児童(4月1日現在年齢)

※無償化の対象費用は、各事業の利用料(給食費等を除く額)と月上限額(3歳以上37,000円、市民税非課税世帯の3歳未満42,000円)のいずれか低い額です。給食費や教材費等は無償化の対象外です。

※市民税非課税世帯は、児童の父母の市民税が非課税であり、父母の収入状況により児童と同居する祖父母等の市民税も合算して判定する場合があります。なお、令和5年8月分までは令和4年度市民税で判定します。

<保育の必要性の認定要件、期間>

児童と同居する父母の両方が次のいずれかに該当することが認定の要件です。



保育を必要とする理由	要件	認定期間(有効期間)
就労 (会社勤務、育休、自営業等)	月52時間以上の就労をする保護者(パートやアルバイトなども可) ※新規入園児の保護者が育休中の場合は、翌月15日までに復帰する月から新2号・新3号の申請が可能です。	就労の期間(雇用期間の定めがある場合は、その翌月まで) ※育休の場合は、出生した子が1歳になる月末まで
妊娠・出産	妊娠・出産する母	出産予定日の8週間前の月初日から8週間後の月末まで
求職活動	求職活動を行う保護者	3か月間(認定期間終了前に就労への変更手続きがあれば、就労の認定へ変更可)
同居親族の介護・看護	同居親族の介護・看護を要する保護者(別居者の介護・看護は対象外)	介護・看護を要する期間
保護者の疾病・障がい	疾病・障がいの保護者	病状により保育を必要とする期間
就学	学校教育法に規定する学校又は職業訓練に就学する保護者	卒業(修了)予定日の末日までの期間

注

次の場合は一時預かり、病児保育、ファミリー・サポート・センターの利用分は無償化の対象とはなりません。

- × 認可保育所、認定こども園、小規模保育事業、事業所内保育事業の入所児童
- × 平日の開園時間が8時間以上、年間の開園日が200日以上幼稚園に入園している園児
- × 企業主導型保育事業の入所児童
- × ファミリー・サポート・センター事業で送迎のみ利用の場合

2 手続き

郡山市に住所を有する児童(原発特例法による避難居住者含む)は、制度開始前又は利用開始前に認定申請書類を郡山市保育課へ提出してください。

お問合せ先 郡山市保育課 TEL 024-924-3541
〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号(郡山市役所西庁舎3)



3 申請書の記入

提出書類

- 施設等利用給付認定申請書（2号・3号用）
- 保護者の本人確認書類の写し（運転免許証等のコピー）
- 保護者のマイナンバー確認書類の写し（通知カード等のコピー）
- 保育の必要性を証明する書類：同居する父母両方のもの ※一覽参照
- ひとり親世帯の場合 戸籍謄本（児童が記載されたもの）

※本人確認書類、マイナンバー書類は、申請書保護者欄に記載した保護者の分が必要です。

保育を必要とする理由	保育の必要性を証明する書類	備考
就労 (会社勤務、自営業等)	就労証明書〔指定様式〕 ※自営業の場合開業届/営業許可証/確定申告書のうちいずれかの写しを併せて提出	勤務先で発行を依頼してください。 ※4か月以内に証明されたものを提出
妊娠・出産	出産児童の母子手帳の写し	表紙と出産(予定)日の部分の写し
求職活動	就労予定申立書〔指定様式〕	求職活動を行う保護者をご自分で記入してください
同居親族の介護・看護	介護・看護を受ける同居者の診断書(原本) 又は障害者手帳等の写し	別居親族の介護・看護は対象外
保護者の疾病・障がい	診断書(原本)又は障害者手帳等の写し	診断書は保育ができない又は困難であることが記載されているもの
就学 (職業訓練含む)	在学証明書又は学生証の写し+時間割	時間割はカリキュラムやスケジュール等がわかるもの

該当者は要提出

市民税非課税世帯の3歳未満児世帯で、次に該当する場合は以下の書類も併せて提出してください。
 令和4年1月1日現在市外在住の場合 父母の市民税非課税証明

記入例

施設等利用給付認定申請書(2号・3号用)

次とおり申請します。
 なお、市長が子育てのための施設等利用給付及び地域子ども・子育て支援事業に必要な世帯員の市町村民税に関する情報を利用することに同意します。

申請年月日 ○年 ○月 ○日

施設名 事業名	〇〇〇園(一時預かり)	施設所在市町村	郡山市
フリガナ	コオヤマ ハナ	施設利用開始日	令和5年 4月 1日
申請児童氏名	郡山 花	児童の個人番号 (マイナンバー)	*****
保護者氏名	郡山 桃子	児童の生年月日	令和元年 5月 23日
住所	〒963-7501 朝日一丁目〇-△ ニコニコアパート2号	電話番号	▽▽▽ - 〇〇〇 - ▽▽▽▽ 〇〇〇 - △△△ 〇〇〇〇
1月1日現在の住所	☑ 同上 ☐ 別住所(郡山市以外の場合は1月1日現在の住所を記入) 仙台市太白区〇〇〇1-1-1	市民税非課税世帯に該当 (3号の申請で該当する場合、☐にチェックしてください)	☐ 児童の保護者及び家計の主宰者(同居する祖父母等)の市民税が非課税

世帯の状況 ※申請児童を除き、父母及び同居している全ての方を記入ください

フリガナ氏名	児童との続柄	生年月日	個人番号 (マイナンバー)	勤務先又は学校名等	児童との同居
コオヤマ 郡山 一	父	平成元 4 18	*****	〇〇会社	同居
コオヤマ 郡山 桃子	母	平成3 12 10	*****	△△△病院	同居
コオヤマ 郡山 凛	姉	平成30 6 10	*****	××保育園	同居
コオヤマ 郡山 秀郎	祖父	昭和 38 9 30	通知カードを紛失し、不明	□□工場	同居
コオヤマ 郡山 梅子	祖母	昭和 39 10 10	*****	無職	同居

児童と同居する父母の保育を必要とする理由 ※該当事由☐にチェックし、理由に応じた保育の必要性を証明する書類を添付

父の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 疾病 <input type="checkbox"/> 介護・看護 <input type="checkbox"/> その他()
母の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> 妊娠・出産 <input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 疾病 <input type="checkbox"/> 介護・看護 <input type="checkbox"/> その他()

該当する場合のみ記入 ※3号児童(年度の4月1日現在年齢が2歳未満児童)の申請に際し、市民税非課税世帯の算定に使用します

生活保護の適用あり (年 月 日開始) 未婚のひとり親 里親

父又は母のいずれかが申請児童と別居の場合は、別居している父又は母の住所を記入してください。

3歳未満の市民税非課税世帯で申請する場合には、該当していることを確認の上、☐にチェックを入れてください。

1月1日現在の住所が市外の場合は、居住していた市町村の住所を記入してください。

申請児童本人を除き、児童の父母と児童と同居している世帯員全員をご記入ください、住民票で別世帯であっても、同じ家屋で生活をしている場合は同居扱いとなります。

申請児童と同居する父母のそれぞれの保育を必要とする理由にチェックを入れて記入してください。
 ※☐にチェックした必要書類を添付して提出